

## 秦 邦雄さんを推薦します

今 なぜ 秦氏は立ち上がろうとするのか！  
それは私たちの先行きが、不透明だから。

私は、都心に通勤しながら蓮田に住んで 33 年になります。  
大きな災害もなく、生活する上で特段の不自由も感じず、漫然と過ごしてきました。  
しかし、老後の生活を送るようになり、少なからず不便さを感じ始めました。  
そして今は、ここを終の棲家になりたいという魅力に欠けると感じています。

高齢化社会への推移、若年層の活躍の場の創出の必要性等々、  
これからの未来には様々な課題が山積しています。

ならば、着心地の良い衣服が縦と横の糸で絶妙に紡がれていくように、  
私たちの未来や夢を縦の糸として、私たちの思いを実現する力を横の糸として紡ぎ、  
いつか、笑顔の絶えない明るく住みよい街にしていくことが必要ではないでしょうか。

これを実現することは容易ではありません。一人だけではできないことであり、  
意識のある人達との協力が必要となります。

秦氏は現役時代の行政的な経験もさることながら、50 名以上の組織の長として、  
適切にリードしまとめてきた経験を持っています。強力な指導力があり、責任感が強い。  
そして熱い！長年の行政経験で培ってきた広い視野、視点を持っています。

これら豊富な経験はとても大きな財産です。皆さんの声をよく聞き、  
それを具体化し提案することのできる稀有な人といえます。

是非、秦氏と共に色々と語り合い、今後の未来の新たな展望を見出していきたいと思えます。  
彼の活動に大いに期待しています。

山本 耕治 （蓮田市蓮田在住）

**蓮田をもっともっと住み良いまちに変えよう！**  
**18歳、19歳、、一人一人の一票が蓮田を変える！**  
**今、蓮田に必要なのは 即戦力となる議員！**

秦さんとは2年前、「蓮田市入札業務適正化審議会」の市民委員の公募に、ともに選ばれたのがきっかけで知り合いました。任期中の発言内容が的確で、後になって経産省のOBと分かりました。

その後、市民有志の会にも参加し、第二の人生として市政改革に乗り出したいとの決意を確認しました。

マンネリ市政を打破するためにも円満な人格と霞が関の経験を生かし活躍してもらえると確信しています。

佐々木 明（蓮田市在住 ジャーナリスト）

誰もがありのままに、その人らしく暮らす社会の実現は、障害者とそうでない人が互いに歩み寄る努力が必要です。同時に、法に基づく様々な施策による後押しがなければ不可能です。政治を志す人は、障がい者理解を基に、共生社会の実現に向けて取り組んで欲しいと思っていました。秦さんは、それができる人です。

根本 ひろ子

10年以上家庭菜園の仲間として秦さんは、ジムで鍛えた体で、草1本生やさず、畑でも汗を流し、研究熱心で、野菜は品評会に出せるほどの腕前になりました。

共同作業・運営で発揮されたリーダーシップとコミュニケーション能力も抜群です。その有り余る能力を蓮田市のまちづくのために貸して下さい！  
早川三代治・金子吉秀・駒村博・加藤和子・根本茂太

2月2日（土）、ハストピアにて蓮障連市民公開講座がありました。「障害のある人の『親なきあと』～親がいまできることのすべて～」に参加しました。老障介護が現実となった今、何をすべきか。「大切なのは、社会との接点を持つ＝子どものことを話せる相手を見つけておくこと」と教えて頂きました。

そして、「いざとなったら何とかなる」とも。

この公開講座に秦さんはご夫婦で参加されていた。切実な現状を当事者や、老障介護者の生の声に、他人ごとではなく理解してくれました。「いざとなったら何とかなる」と講演ではいわれたが、親がいる内に何とかの中身を確信したい。

行政経験の豊富な秦さんなら、何とかなるではなく、何とかしてくれるきっと。話せる相手、頼りになる人、誠実な人柄の 秦 邦雄さんを推薦します。

老障介護中の母